

東山花大より

[YMCA東山荘は創立111年]



梅雨の富士山でおいしいモリイチゴに出会う（7月初旬、標高1400m付近の森にて）

毎日のように見ている富士山も姿を様々に変えてくる。雪化粧した富士山は清楚で美しくもあり凛々しさも感じる。地肌を見せた夏の富士山は泥臭く、雄々しい。

富士山の姿だけでなく自然の有様も同様である。刻々と変化している。今までは全国の山の奥で生活していたのにまるで連絡を取り合ったかのように示し合わせて市街地にお出ましになる。熊のことである。単に出てくるだけにしてあげれば良いのに、人に危害を加えるから問題になる。

幸い東山荘の野外プログラムでは熊との遭遇もない。担当スタッフが事前の情報収集を怠らない事が第一である。もちろん物事には「絶対」は無いので、熊に出会った際の対策も想定している。熊だけではなく自然のフィールドに出て行くことはリスクが伴う。そういったリスクを想定し軽減していくことがスタッフの役割でもある。想定できるリスクを回避し、自然の中で味わうことができる何物にも代えがたい感動や喜びを体験できるから人は自然の中に出て行くのである。

コロナ禍の時、雨の中に出掛けた小学生が滴が濡れた蜘蛛の巣を見て「綺麗だった」と書いてくれた感想文を私は忘れられない。

富士山が見える
YMCA東山荘所長
森田 義彦

21



クマによる人身被害が全国的にクローズアップされ、ネイチャープログラム等を提供するYMCA東山荘にもお客様からのお問い合わせが増えています。そのため野生動物に関するご案内をホームページに掲載しました。ご参照ください。

東山荘ひと口NEWS

■プログラム報告

「春のこども自然キャンプ」

ゴールデンウィーク期間中の5月2日(土)～5日(火)にかけて3泊4日で「春のこども自然キャンプ」が開催され37名の仲間が集いました。

今回のテーマは「箱根一周47km遙かな山旅」(累積標高差6011m)。2021年3月にも箱根一周を成し遂げますが、今回はその時の経験を活かし、各日の出発・帰着地を変更するなどコース設定に改良を加えました。

また、連日、曇天や雨だった前回とは打って変わって、今回は4日間を通して日中は晴天に恵まれ、あたたかな日差しと雄大な箱根の自然、そして眺望絶景を楽しむことができました。



江戸時代にまで遡る箱根旧街道の石畳を登る。

■2号館階段改修

1990年4月に竣工した2号館は、洋室タイプのツインルームとして、企業の研修や小

規模団体の集会、個人利用まで多くの方に幅広くご利用いただいています。

駐車場から正面玄関に上がる階段が経年劣化のためタイルが剥がれるなどしていましたが、タイルの張替え工事を行い6月11日に完了しました。

これまでと同じ格調を保ちつつ、今までもより大きなタイルを使用し、より安全にご利用いただけるようになりました。定期的にご利用いただいているお客様からは「綺麗になりましたね。改修をしていただきありがとうございます」というお声掛けをいただきました。

残りのタイル張りの部分についても、今後、改修を進めてゆく計画です。



■「さるボード」コース完成!

この夏も東山荘オリジナルウォータースライダー「さるボードGSS」がオープンしました。既に多くの方にご予約をいただいています。コースの設置作業は7月始めに終わり、9日に幼稚園の子どもたちが今シーズンの初滑りを楽しみました。オープンデイも開催予定です。お楽しみに。

「日本YMCA同盟協議会」開催

6月20日～21日 120名の仲間が集う

年に一度、日本各地のYMCA代表者らが集まって開催される「日本YMCA同盟協議会」が6月20日～21日、YMCA東山荘で行われ、約120人が参加し、「分断の世界の中で、み

MCA同盟の事業責任者であるスニータ・スナ主事は、「YMCAはキリスト教の基盤に立ちながらも教義を押し付けるのではなく、その愛と奉仕の精神を行動で表して社会に貢献する団体」であり、YMCAの正章に刻まれた聖句「すべての人を一つにしてください」も画一性を求めているのではなく、違いを尊重し多様性を認め合う中で「一致」をめざしていると指摘

しました。分断された世界の中でこそ、心を開いて出会い、思いやりをもってつながり、勇気をもって変革することがYMCAの役割だと語りました。

聖日礼拝(派遣の礼拝)では、金迅野牧師(在日大韓基督教会横須賀教会)が「マタイによる福音書」9章に記された「深く憐れまれた」について、その原語(ギリシャ語)は「断腸の思い」に近い言葉であり、イエスは単なる同情心や義務感を越えた強い思いにかられて群衆をいやしたのだと説き、YMCAもまた、社会の不条理に深く共感することによって「みつかる。つながる。よくなっていく。」をめざしていくべきだと語りかけました。

梅雨空のもと、熱い想いが全員の胸に灯った2日間でした。

【感謝】「東山荘友の会」募金

YMCA東山荘がこれからも、子どもたちや青少年の出会いと学びの場所として魅力あふれる場所であり続けられるように、より充実したプログラムや施設、環境を整えていくための資金を「YMCA東山荘友の会」として募っております。ぜひ多くの方のご賛同とご協力いただきたくお願い申し上げます。

※郵便振替

00800-6-66931 公益財団法人日本YMCA同盟国際青少年センター東山荘

※東山荘ホームページからオンラインで、またフロントで直接お支払いいただくこともできます。

※公益財団法人日本YMCA同盟への寄付金は税制上の優遇措置が受けられます。

お問い合わせ・お申込み
資料の請求はこちらまで

とうざんそう
YMCA東山荘

〒412-0024 静岡県御殿場市東山1052

TEL 0550-83-1133 FAX 0550-83-1138

E-mail: tozanso@japanymca.org

ホームページ www.ymcajapan.org/tozanso